



第 1 6 回例会報告 (10月22日)

【 出席 報 告 】

・ 会員数	55名	・ 出席数	36名	・ 欠席数	19名
・ 当日出席率	74.44%	・ 前々回修正出席率	100%		

< 欠席会員 > 原(竜)、平井、菅、川上、松木、松田、光藤、重松、竹田、瀧幸、横井
 [免除会員] 青野、原(真)、原田、松本、村上、坂本、渡邊(一)、八木
 < 10/8欠席補填 > (10/6I AC)松田 (10/13高松東)川上 (10/19今治北)原(竜)、菅、松木、光藤、竹田、山本

会長報告・RI第2630地区直前がバナー由良久から、75周年記念式典の御礼状が届いております。また江崎様、関場様、丸山様、三木様、白鳥様からも御礼のメールが届いております。

・今治市長菅様より、記念事業の御礼状が届いております。

幹事報告・その他回覧物：クロスロード、御礼状、第2回ゴルフコンペのご案内

親睦活動委員会・ゴルフ同好会より：11月23日(月)勤労感謝の日(月)に今治CCにて第2回ゴルフコンペを開催いたします。8:54スタート

職業奉仕委員会アワー

久米操職業奉仕委員長：桑森章氏は昭和54年に今治西高等学校を卒業後、関西大学大学院を経て、平成2年に司法試験に合格されました。平成5年弁護士登録をされ、現在は弁護士法人桑森法律事務所所長です。民事事件一般を中心に会社、労働、医療、交通事故などを専門としてお仕事されております。

桑森法律事務所 所長 桑森 章氏 「事業承継について」：「現状で手一杯で先々のことを考えるのは面倒だ・・・」「まだ先の事だから・・・」「後継者がなかなかみつからない」と、いって事業承継対策を先送りにしていませんか？対策をせずに放置してしまうと、いざ事業承継という時に相続をめぐってもめ事が起きるといった状況が発生し、最悪の場合廃業に至ってしまいます。そのようなことにならないためにも、事前に後継者を見つけ、その候補者を育成し、徐々に経営権を移していく計画的な取り組みが必要です。2004年のデータで、中小企業の経営者の平均年齢は57歳です。また、引退予想平均年齢は67歳です。後継者からの事業継承は反発をくらすことが多いので、現経営者から切り出していくことがとても重要です。事業継承は計画を立て、進めて行くことが大切であります。しかし、大変時間のかかる作業です。事業承継対策を行わないと、相続問題や経営者の判断能力の低下を招き会社に大きな損失を与えるおそれがあります。そこで中長期の経営計画に事業継承の時期、具体的な対策を盛り込んだ事業継承計画を立てて遂行していけば、目標が明確になり、更に、何が不十分かがわかり易くなります。事業継承には、親族内継承・従業員などへの譲渡・M&Aなどがあります。親族内承継、従業員などへの譲渡では、関係者の理解・後継者教育・株式・財産の分配などに注意する必要があります。M&Aに当たっては、方法・手順・実行などに注意しなければなりません。いずれも事前の準備が必要となってきます。皆様もこの機会にぜひ一度事業継承について考えてみて下さい。



< ゲスト > 大阪西RC 桑森 章様 < 弁護士 >

次回例会 (10月29日)

【 社会奉仕委員会アワー 】

< 会員誕生祝 > 飯 忠悟氏 (10/28)
 < 夫人誕生祝 > 吉武 誠治氏 (10/29) 原田 政一氏 (11/2)
 < 結婚記念祝 > 吉武 誠治氏 (11/3) 渡邊 道信氏 (11/4) 檜垣 賢二氏 (11/4)
 [国際ホテル]